

令和2年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
35202	中国語会話 Chinese Conversation	邱靖媚	✓	専門	1	選択	1・2年前期

科目的概要

発音記号（PINYIN）と声調（四声）の練習（8句の三字経節録）から中国語の授業が始まる。

- ・中華圏の文化と社会に触れながら授業を進める。

中国及び世界の華人社会、文化、習慣などを理解しようというきっかけになる。

学修内容	到達目標
①中国語発音の仕方、四声の区別と簡体字を認識する。 ②シチュエーションによって挨拶する。 ③発音記号PINYINにより朗読する。 ④基本文型により作文できる。 ⑤自分の作文を発表する。	①PINYINの仕方と四声をマスターする。 ②簡単な挨拶ができるようになる。 ③8句の三字経節録を朗読できるようになる。 ④簡単な文法を利用し、「自己紹介」の文章を5セントンスを作成する。 ⑤自分の言葉で「発表」をする。

学生に發揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
前に踏み出す力	主体性	授業を通して、練習方法を見つけます。そして受け身ではなく、積極的な授業参加により自ら通常点を獲得できる。
	働きかけ力	
	実行力	目標を達成するために、間違いを恐れず、練習のプランを立て、行動する。
考え方抜く力	課題発見力	自らの会話力を冷静に判断し、仲間と一緒に練習し、改善する。
	計画力	
	創造力	練習の方法、習慣により、言葉の新しい表現が生まれ、目標を達成する。
チームで働く力	発信力	練習の時、常に口をあけて、会話力を身に着ける。
	傾聴力	改善また上手になるため、教員、また仲間のアドバイスを聞く。
	柔軟性	
	情報把握力	シチュエーションにより会話するために役割分担の練習で自分と他人ができる事を把握する。
	規律性	授業中に迷惑を掛けた時に、適切な態度、行動をとり、るべき心構えとマナーを守る。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト：使用しません。

参考文献：なし

他科目との関連、資格との関連

後期の選択科目「中国の文化と社会」、また「アジアの文化と社会」と一緒に履修すれば、華人社会と異文化の認識ができ、より良い常識人、国際人になると望む。

学修上の助言	受講生とのルール
外国語はコミュニケーションのツールの一つしか過ないのですが、ツールが多ければ多いほど、友達との楽しみが増えますし、理解も深まる。 授業毎にプリントを配布する。 発音の仕方、中国、日本、そして台灣漢字の相違、基本文法の例文と宿題(練習問題)をノートに書くことが望ましいと思う。	間違いを恐れず、口を開けて、声を出して、先生、クラスの仲間達と一緒に練習しながら、自分にとって最良な学習方法を見つけよう。 できれば一人ではなく、二人一緒に着席するよう。

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント	
学修成果	学期末試験	筆記(レポート含む)・実技・口述試験	60	漢字（繁体字、簡体字と日本漢字）の区別、そして発音記号、基礎文法を正確に表現する。	
			① <input checked="" type="checkbox"/>		
			② <input checked="" type="checkbox"/>		
			③ <input checked="" type="checkbox"/>		
			④ <input checked="" type="checkbox"/>		
	小テスト		⑤ <input checked="" type="checkbox"/>		
			①		
			②		
			③		
			④		
	平常評価	レポート	⑤		
			①		
			②		
			③		
			④		
			⑤		
学修行動	成果発表(プレゼンテーション・作品制作等)	30	① <input checked="" type="checkbox"/>	声の大きさ、発音、声調（四声）と言葉の正確さで判断する。	
			②		
			③ <input checked="" type="checkbox"/>		
			④ <input checked="" type="checkbox"/>		
			⑤ <input checked="" type="checkbox"/>		
	社会人基礎力(学修態度)		① <input checked="" type="checkbox"/>	(主体性) 間違ったら、もう一度！ 間違いを恐れず、ぜひ積極的に声を出して練習する ことができる。	
			② <input checked="" type="checkbox"/>		
			③ <input checked="" type="checkbox"/>	(実行力) 目標を達成するために、学修プランを立て、実行する。勿論常に口をあけて練習し、その成果を示す ことができる。	
			④ <input checked="" type="checkbox"/>	(傾聴力) 正しい発音方法をゲットするために、教員と共に、仲間のアドバイスを聞き取ることができる。	
			⑤	(規律性) 大学生らしく、教室のマナーを守る	
総合評価 割合		100			

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
①積極的に授業に参加し、欠席、遅刻の理由報告する。 ②自己紹介の発表、三字経の朗読（声の大きさ、発音と四声正しく）、 ③質問に対して積極的に答える。 ④筆記試験の判断する。 ①②③④到達する人が（秀）の成績を獲得できる ②③④到達する人が（優）の成績を獲得できる	①積極的に授業に参加する。 ②自己紹介の発表、三字経の朗読する（声、発音と四声）。 ③自己紹介の発表、三字経の朗読する。 ④筆記試験の判断。 ①②④到達する人が（良）の成績を獲得できる ①③④到達する人が（可）の成績を獲得できる

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	地理、文化、習慣（衣食住）から導入、中国語の子音、母音と声調をスタートし、関連ある単語を練習します。	プリント01 講義 中国語を学習する前に華人社会と文化から入ります。	①練習の時に声を出す、 ②ノートする、 ③課題を提出する ④授業と関係ないもの机の上に出さない。 以上の授業ルールを守って、大学生らしく授業に参加する。	発音の予習＆復習 ・老師好 ・謝謝老師	45	規律性
2週 /	発音と声調の組み合わせを実習するために、8句の「三字経」を導入し、これから授業始まる前に朗読する。	プリント02 講義と練習 ピンインの導入＆シチュエーションによって、挨拶の言葉5個	①練習の時に声を出す、 ②ノートする、 ③課題を提出する ④授業と関係ないもの机の上に出さない。 以上の授業ルールを守って、大学生らしく授業に参加する。	<復習> 発音と声調の組み合わせ ・「三字経」の練習 ・5個挨拶の言葉	45	主体性
3週 /	基本文型SVOを導入1 人称代名詞（単数、複数） 肯定文 否定文 疑問文	プリント03 講義と練習 授業中挨拶の言葉、ピンインを使って、自分の名前の中国語を覚える。	①練習の時に声を出す、 ②ノートする、 ③課題を提出する ④授業と関係ないもの机の上に出さない。 以上の授業ルールを守って、大学生らしく授業に参加する。		45	創造力
4週 /	基本文型SVOを導入2 指示代名詞（単数、複数） 肯定文 否定文 疑問文	プリント04 講義と練習 中国語で出席を取るために、自分の名前を確かめながら、出席をする。	①練習の時に声を出す、 ②ノートする、 ③課題を提出する ④授業と関係ないもの机の上に出さない。 以上の授業ルールを守って、大学生らしく授業に参加する。		45	情況把握力
5週 /	基本文型SVOを導入3 <動詞> 肯定文 否定文 疑問文	プリント05 講義と練習 (短文の完成)	①練習の時に声を出す、 ②ノートする、 ③課題を提出する ④授業と関係ないもの机の上に出さない。 以上の授業ルールを守って、大学生らしく授業に参加する。		45	実行力
6週 /	導入1～3までの復習	プリント06 (課題の提出) ↓ (答えの訂正)	①練習の時に声を出す、 ②ノートする、 ③課題を提出する ④授業と関係ないもの机の上に出さない。 以上の授業ルールを守って、大学生らしく授業に参加する。	プリント1～5の中間復習1	45	情況把握力
7週 /	基本文型SVOを導入4 量詞（数量詞）と形容詞の導入	プリント07 講義& 書く練習、と読む練習	①練習の時に声を出す、 ②ノートする、 ③課題を提出する ④授業と関係ないもの机の上に出さない。 以上の授業ルールを守って、大学生らしく授業に参加する。		45	創造力
8週 /		プリント08 講義と書く練習、 と読む練習	①練習の時に声を出す、 ②ノートする、 ③課題を提出する ④授業と関係ないもの机の上に出さない。 以上の授業ルールを守って、大学生らしく授業に参加する。		45	創造力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	基本文型SVOを導入6 動詞完了形と所在を表現する。	プリント09 講義と書く練習、と読む練習	①練習の時に声を出す、 ②ノートする、 ③課題を提出する ④授業と関係ないもの机の上に出さない。 以上の授業ルールを守って、大学生らしく授業に参加する。		45	創造力
10週 /	自己紹介の作文の骨組みを作成し始まる。 重点： ①相手に何を伝えたい? ②自らポイントを考える。	プリント10 講義と書く練習、と読む練習	①練習の時に声を出す、 ②ノートする、 ③課題を提出する ④授業と関係ないもの机の上に出さない。 以上の授業ルールを守って、大学生らしく授業に参加する。	<復習> ステップ1：文章の骨組みを作成する。 ステップ2：文章の内容を装飾する。 ステップ3：文章の長さを決める。 ステップ4：発音を確認する。 ステップ5：練習する。	45	実行力
11週 /	基本文型SVOを導入7 存在を表現する（有）と距離を表す（离）の練習。	プリント11 講義と書く練習、と読む練習	①練習の時に声を出す、 ②ノートする、 ③課題を提出する ④授業と関係ないもの机の上に出さない。 以上の授業ルールを守って、大学生らしく授業に参加する。		45	情況把握力
12週 /	自己紹介の文章（10センテンス）を完成。 「お家は何人家族ですか？」 「私は一人っ子です。」 「兄一人、姉一人の三人兄弟です。」	プリント12 書く練習、と読む練習	①練習の時に声を出す、 ②ノートする、 ③課題を提出する ④授業と関係ないもの机の上に出さない。 以上の授業ルールを守って、大学生らしく授業に参加する。	<復習> 訂正完了の文章をもう一度清書して整理する。	45	情況把握力
13週 /	導入4~7までの復習	プリント13 (課題の提出) ↑ (答えの訂正)	①練習の時に声を出す、 ②ノートする、 ③課題を提出する ④授業と関係ないもの机の上に出さない。 以上の授業ルールを守って、大学生らしく授業に参加する。	プリント6~11の中間復習2	45	情況把握力
14週 /	練習した「自己紹介」を中国語で披露する。	プリント14 講義と練習 自ら中国語を使って話すことができ、自信倍増する。	①練習の時に声を出す、 ②ノートする、 ③課題を提出する ④授業と関係ないもの机の上に出さない。 以上の授業ルールを守って、大学生らしく授業に参加する。	自己紹介の発表。 <復習>	45	実行力
15週 /	導入1~7期末試験の復習と準備～	プリント15 (課題の提出) ↑ (答えの訂正) 質問と発見	①練習の時に声を出す、 ②ノートする、 ③課題を提出する ④授業と関係ないもの机の上に出さない。 以上の授業ルールを守って、大学生らしく授業に参加する。	<復習> 期末試験の準備をする。	45	課題発見力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性
ストレスコントロール力